

令和4年度 学校教育目標

【校訓】強く・正しく・美しく・仲よく

学校教育目標

自ら学ぶ意欲と豊かな心を持ち、未来に向かってたくましく生きる子の育成
【～社会でよりよく生きていける力をつける～】

めざす子ども像

- ・自ら学ぶ意欲のある子
- ・多様性を認める豊かな心を持つ子
- ・あきらめず最後までやり抜くたくましさのある子

重点目標

- ・学力の向上
- ・思考力、読解力の向上
- ・ICTの効果的な活用

経営方針

- 児童が、自ら社会でよりよく生きていけるようにするための力を育てる。
- 教職員が、ワーク・ライフ・バランスを図りながら、心身ともに健康で、専門性を高め、一人一人の能力・適性をいかした指導力を発揮できる、働きがいのある学校づくりを進める。
- 地域社会や家庭の教育機能をいかし、連携を密にした「地域とともにある学校」を築く。

方策

自ら学ぶ意欲のある子

- ・「主体的・対話的で深い学び」への授業改善
- ・ICTを活用したユニバーサルデザインの授業づくり
- ・読書活動の推進
- ・家庭と協力した自主的な家庭学習の研究
- ・プチ勉強会（OJT）の実施

多様性を認める豊かな心を持つ子

- ・自分の大切さと同じように他の人を大切にする、確かな人権意識を育てる
- ・いろいろな人がいて当たり前だという意識を育む。
- ・協働性（他者と目的や課題を共有し、互いのよさや多様性をいかして課題解決に向かう態度）の育成。

あきらめず最後までやり抜くたくましさのある子

- ・給食をいかした食育の推進と啓発
- ・新体力テストの結果をいかし体幹を鍛え基礎体力、運動能力の向上を図る
- ・グローバル化に対応した語学力やコミュニケーションの向上を図る
- ・キャリア教育の推進

正しく

美しく

強く

仲良く

研究主題

自ら考え、自ら判断し、自ら行動する力の育成
～仲間とともに学び合う、温かい関係性を基盤として～

- 教科担任による深い教材研究と授業構想
- 一人一人が安心して学び合い、自分らしさを発揮できる学級づくり（居場所づくり）

保護者・地域に信頼される学校づくり

- ・家庭・地域との連携
- ・安心安全な学校環境の整備
- ・学校評価の活用
- ・地域の教育力の導入
- ・情報発信やオープンスクール等の学校開放の促進